

◎会員を募集しています

環境・社会の多様な問題の改善に向けた働きは、今後さらに必要とされています。当会は、民間団体と個人・企業・行政と緩やかなつながりをもちながら、「環境の保全」「まちづくりの推進」「子どもの健全育成」「社会教育の推進」を主軸に、千葉県内で活動しています。

このような活動内容に「関心がある」「共通の問題意識を持っている」、また「これから活動を考えている」「こんな活動を応援したい」、そんな団体・個人を募集中!

◎会員の種別・年会費

- 正会員・・・3000円 [総会議決権 有]
この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体
- 一般会員・・・1000円 [総会議決権 無]
この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体
- 賛助会員・・・3000円 [総会議決権 無]

○会費納入先: (特非) 環境パートナーシップちば
郵便振替口座 00170-7-731161
※年度途中の入会でも会費は月割にはなりません。

○申込方法: Eメールまたは当会理事宛に、会員の種別(正・一般・賛助)を明記の上、以下の内容を添えてお申し込みください。当会のホームページからも手続きできます。

【Eメール】 E-mail: info@kanpachiba.com
【ホームページ】 <https://kanpachiba.com/>

- ①氏名(ふりがな) ②年齢 ③郵便番号・住所
- ④電話・ファックス番号 ⑤メールアドレス
- ⑥職業・所属団体 等
- ⑦その他 関心のある分野・専門分野 等

特定非営利活動法人 環境パートナーシップちば

環境活動の推進と充実を図るため、市民・団体・企業・行政・学校とのパートナーシップのもと、「持続可能な開発に向けた目標(SDGs)」や「持続可能な開発のための教育(ESD)」の視点を意識して、さらなる持続可能な社会の実現をめざしています。
任意団体として1997年に設立後、20年経た2018年に法人化し、さらに活動の展開を目指しています。

特定非営利活動法人 環境パートナーシップちば
(略称 NPO環パちば)
TEL: 090-8116-4633
E-mail: info@kanpachiba.com
<https://kanpachiba.com/>

環境保全
まちづくりの推進
子どもの健全育成
社会教育の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



出典: 国連広報センター

2021年1月



特定非営利活動法人 環境パートナーシップちば 〈略称 NPO環パちば〉



活動の方針

- 個人会員に向けた当会主催による活動 環境保全及び環境教育実践、並びにアドバイザー活動
- 団体会員へ向けたネットワーク活動 団体間のネットワーク強化に向けた交流活動及びパートナーシップ事業への参加活動
- 情報の収集・提供・交換活動 上記の活動を支える情報の収集・交換・提供

多様な主体とのネットワークの構築

「エコメッセinちば」では実行委員会事務局として開催・運営を支え、「印旛沼流域圏交流会」の世話人として、印旛沼流域の市民団体・行政・企業をつないでいます。また、「印旛沼流域環境・体験フェア」、「いちほら環境フェスタ」など、環境イベントに参加して、ネットワークを拡げています。



エコメッセinちばでプラスチック汚染をテーマに出展(2019年)



印旛沼流域 環境・体験フェアで、印旛沼の外来生物をテーマに出展(2018年)



桑納川でナガエツルノゲイトウ※の協働駆除作戦に参加(2018年)



花見川のナガエツルノゲイトウ繁殖状況を調査(2012年～)

※ナガエツルノゲイトウは、観賞用に輸入されたものが印旛沼や河川に猛烈に繁殖し、農業や河川設備に甚大な被害を及ぼしています。

SDGs達成のための人材育成

千葉県内で環境活動する団体や個人に呼びかけ、SDGsやESDを学び、スキルアップするセミナーや講座を企画し、開催しています。



環境学習の企画・提案

千葉市の公民館講座や、市原市の「いちほら市民大学」、企業の環境学習企画を提案、実施しています。



情報の発信

「環境ちば」は、毎月13日発行の環境情報誌です。2020年度スタートします。特定非営利活動法人環境パートナーシップちば 代表理事 藤原 和子

「環境ちば」は、毎月13日発行の環境情報誌です。2020年度スタートします。特定非営利活動法人環境パートナーシップちば 代表理事 藤原 和子

情報誌『だより』を隔月で発行、登録者にはメルマガを配信。ホームページとフェイスブックも随時更新しています。

特定非営利活動法人環境パートナーシップちば

【新型コロナウイルス感染症予防による、環境活動への影響調査アンケート報告】